業務実績報告書

提出日 2020年 1月 22日

- 1. 職名・氏名 _ 教授 内川 毅彦 ___
- 2. 学位 学位 <u>法学士</u>、専門分野 <u>税法</u>、授与機関 <u>関西大学</u>、授与年月 昭和 <u>S53</u>
- 3. 教育活動

内容

(1)講義・演習・実験・実習

①担当科目名(単位数) 主たる配当年次等

税務会計論(2単位3・4年次)、演習 I (4単位、3年次)、演習 II (4単位、4年次) 税法 (4単位、M1)、税法演習 II (2単位、M1)、税法演習 III (4単位、M2)

②内容・ねらい(自由記述)

実務に根差した租税制度論をコンセプトとして、親しみやすい事例を基に、公平・公正な税 負担の観点から在るべき税制度について考える場を提供する。

③講義・演習・実験・実習運営上の工夫(自由記述)

体系的なテーマごとに具体的な事例を挙げて問題点を抽出し、それに関する租税判例、審判例及び学説、並びに諸外国の制度などの紹介を通して、様々な角度からの考え方を持てるよう授業を展開している。

税法は、法令集及び通達集の分量が膨大であるため、各テーマで必要となる法令・通達については、必要部分を抜粋してレジュメとして提供し、効率的に参照条文を学習できるようにしている。

また、各授業とも、概要の把握と問題点の理解に資するため、フローチャートや概要図等を 駆使したレジュメを作成・提供している。

(2)非常勤講師担当科目
①担当科目名(単位数) 開講学校名
②内容・ねらい (自由記述)
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 (自由記述)
④本学における業務との関連性 (自由記述)
(3)その他の教育活動

4. 研究業績

(1)研究業績の公表

①論文

(タイトル、共著者の有無(共著の場合は主たる担当箇所について)、掲載雑誌名 (号数)、掲載(受理)年月日)

②著書

(タイトル、共著者の有無(共著の場合は主たる担当箇所または担当ページ)、出版年、出版社 名)

「フローチャート印紙税-図解による印紙税課否判定-」単著、2018、法令出版

③学会報告等

(タイトル、報告学会(大会)名(開催年月日)、共同報告者の有無(共同報告の場合は主たる 担当箇所))

④その他の公表実績

(2)学会活動等

学会でのコメンテーター、司会活動 (担当報告名、担当学会(大会)名(開催年月日))

学会での役職など (学会名)

学会・分科会の開催運営 (担当学会(大会)名(開催年月日)、開催場所)

(3)研究会活動等

- ①その他の研究活動参加 (参加研究会名、調査活動名 (期間))
- ②その活動による成果
- (4)外部資金·競争的資金獲得実績

(5)特許出願

5. 地域·社会貢献

(1)学外団体

- ①国・地方公共団体等の委員会・審議会 (それぞれの名称、業務内容、担当期間) 福井県公文書公開審査会・会長 (2018~)福井県個人情報保護審査会・会長 (2018~) 美浜町情報公開審査会・会長 (2019~)美浜町個人情報保護審査会・会長 (2019~)
- ②国・地方公共団体等の調査受託等 (それぞれの名称、業務内容、活動期間)
- ③ (公益性の強い) NPO·NGO 法人への参加 (それぞれの名称と活動内容、活動期間)
- ④ (兼業規程で業務と見なされる範囲内での)企業等での活動 (企業名、活動内容、活動期間)
- ⑤大学間あるいは大学と他の公共性の強い団体との共催事業等 (事業名称及び主催・共催者名、活動内容、活動期間)
- ⑥その他 (名称、活動場所、活動期間)
- (2)大学が主体となっている地域貢献活動等
- ①公開講座・オープンカレッジの開講 (タイトル名、開催場所、開催日時)
- ②社会人・高校生向けの講座 (タイトル名、開催場所、開催日時)
- ③その他 (名称、活動場所、活動期間)
- (3)その他(個人の資格で参加している社会活動等)

(活動内容、主たる活動場所、活動期間)

6. 大学の管理・運営

(1)役職(副学長、部局長、学科長)

(職名、期間)

(2)委員会・チーム活動

(名称、期間)

人権擁護・倫理委員会 (2017~)

経済学部予算委員会(2018~)

(3)学内行事への参加

(行事名、参加日時)

(4)その他、自発的活動など

(活動名、活動内容、活動期間)